

真理を求める努力を惜しまぬ生徒 互いを認め合う思いやりのある生徒 心身ともに健康で責任を果たす生徒



浜頓別町立浜頓別中学校
学校だより 第10号
R7年12月22日発行
文責・編集・発行：教頭

来年が始まりますね

今年の流行語に、「チャッピー」（南国少年パプワくんではありません）が入りましたね。さて、私たち「人」が「A I」と比べて優れているところとはどんなところなのでしょうか。どのポイントで勝負すればよいのでしょうか。生成A Iの活用が叫ばれている世の中で、考えずにはいられません。

1年生 (英語)



2年生 (総合)



参観日・懇談会



3年生は ラスト



3年生 (理科)



B組 (理科・生単)

～手をつなぐ子らの作品展～



支援学級に在籍している生徒にとってとても大きなイベントが開かれました。12月11日には教職員向け校内販売会、13日には稚内市にて盛大に販売会が行われました。接客やお釣りの計算など、普段の学習や意識していることを発揮する場になったことと思います。



校内販売会

生徒たちの作品

3年生は、総合的な学習の時間でマルヒロさんにご協力いただき、自分たちのアイディア満載となった弁当等の販売会を実施しました。また、旭川中税務署から講師をお呼びして、租税教室を行いました。社会とのつながりを実感するよい機会になったと思います。



1億円の
重さを
実感！



浜中HPはこちら



令和7年度 第2回いじめ アンケートの結果について

標記の調査について、第2回では、4件をいじめと認定しました。4件とも解消に向けて取組を進めています。

また、第1回の調査で認定した6件については、解消しているということが確認できておりますので、あわせてお知らせします。

なお、次年度に向けて、いじめ防止基本方針の改訂を行う予定です。改定後の基本方針をHPに掲載予定ですので、改めてお知らせします。

町づくり、人づくり

校長 明石 貴宣

まずは、2025年を終えるにあたり、改めて保護者の皆様、地域の皆様に心より感謝を申し上げます。浜頓別中学校の生徒が元気に学校生活を送り、安心安全な環境の中で成長できているのは、他ならぬ保護者の皆様のおかげです。それぞれにお忙しい中、多感な中学生の子育てがどんなに大変か。それでも、こんなに素直で前向きな子どもたちを、毎日学校に送り出してくれるところには、本当に頭が下がります。私自身も共稼ぎで3人の息子を育ててきましたが、子育て世代の朝は、TVドラマのような優雅なものになるわけがありません。毎朝バタバタです。冬休みには保護者の皆様もちょっとだけ余裕ができればと思いますが、休み明けにはまた、そっと子どもたちの背中を押していただければ幸いです。

また、地域の皆様には、子どもたちが安心して暮らせる町としての日常はもちろん、総合的な学習の時間やクラブ活動など、子どもたちの夢や希望を形にしてください、本当にありがとうございます。先日も、浜頓別町商工会とマルヒロさんの多大なるご協力による駅弁等の販売会を実現することができました。企画から商品開発、製造、販売をリアルに体験できたことは、大変有意義な学びとなりました。普段何気なく買っているものや食べているものが、そこにいたるまでにどれだけの人が携わり、どれだけの苦労があったかを知ることで、想像力が広がり、相手意識や目的意識が生まれます。インターネットからは絶対に得られない貴重な学びです。

学校が、皆様に恩返しできることがあるとすれば、それは「人材育成」に他なりません。町づくりにおける学校の役割は人づくりです。未来の浜頓別町を担う人材を育てることはもちろん、たとえ町を出たとしても社会で活躍し、「私は浜頓別町の出身なんです。浜頓別ってステキなマチなんですよ！」と胸を張って言える人材を育てることが、浜頓別町の価値を高めることにつながります。そのためにも、教育活動の充実を図っていきますので、来年もご理解とご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

それでは皆様、良いお年をお迎えください。